

令和7年度を振り返って

サッカー専門部

はじめに、中体連の先生方並びに各学校の顧問の先生方、各専門委員の先生方、会場を提供していただいた各施設など、関係諸団体のご協力を賜り、また大会運営にご尽力いただいた皆様方に厚く御礼を申し上げ、年間報告をさせていただきます。

第78回京都府大会は、7月27・28・30日に、亀岡運動公園競技場とサンガスタジアムを会場に、各地区の予選を勝ち抜いてきた京都精華学園中学校（以下、精華学園中学校）、桂川中学校、東山中学校、洛南中学校（以上、京都市代表）、立命館宇治中学校、長岡第二中学校（以上、山城代表）、園部中学校、大成中学校（口丹波代表）、南陵中学校（中丹代表）、峰山中学校（丹後代表）、福知山ユナイテッド（地域クラブ代表）の11チームが参加して、熱戦が繰り広げられました。どの対戦も各地区の代表チーム同士の戦いで、白熱したゲームが展開されました。

1日目に行われた1回戦は、長岡第二中学校が峰山中学校に7-0で勝利。洛南中学校は大成中学校に0-0で延長戦まで終え、PK戦の末に4-2で勝利。桂川中学校は、福知山ユナイテッドに5-0で勝利。3チームが2回戦に進出しました。

2日目に行われた準々決勝では、精華学園中学校が長岡第二中学校に2-0で勝利。東山中学校が園部中学校に1-0で勝利。南陵中学校は洛南中学校に1-1で延長戦を終え、PK戦で4-2と勝利。立命館宇治中学校は桂川中学校に3-2で勝利し準決勝に進出する4チームが決まりました。

大会3日目、準決勝で、精華学園中学校は東山中学校と対戦。精華学園中学校が7-0で勝利しました。立命館宇治中学校は南陵中学校と対戦し、5-1と勝利しました。

決勝戦は精華学園中学校と立命館宇治中学校の対戦となり、前半から得点を重ねた精華学園中学校が6-1と勝利を収めました。この結果、滋賀県で行われた近畿大会へ精華学園中学校と立命館宇治中学校が出場することになりました。

近畿大会は8月5日から8日に滋賀県のビッグレイクと近江八幡市立健康ふれあい公園で行われました。1回戦、立命館宇治中学校は和歌山県1位の近畿大学附属和歌山中学校と対戦。0-1で敗れました。2日目の2回戦から登場した精華学園中学校は、大阪府2位の賢明学院中学校に1-3で敗れ、5位トーナメントへ進むことになりました。3日目、5位トーナメント初戦は、兵庫県1位の望海中学校と対戦し、5-0で勝利。5位決定戦では兵庫県2位の関西学院中学部と対戦。2-1で接戦を制し、5位となりました。この結果、精華学園中学校は全国大会出場を決めました。

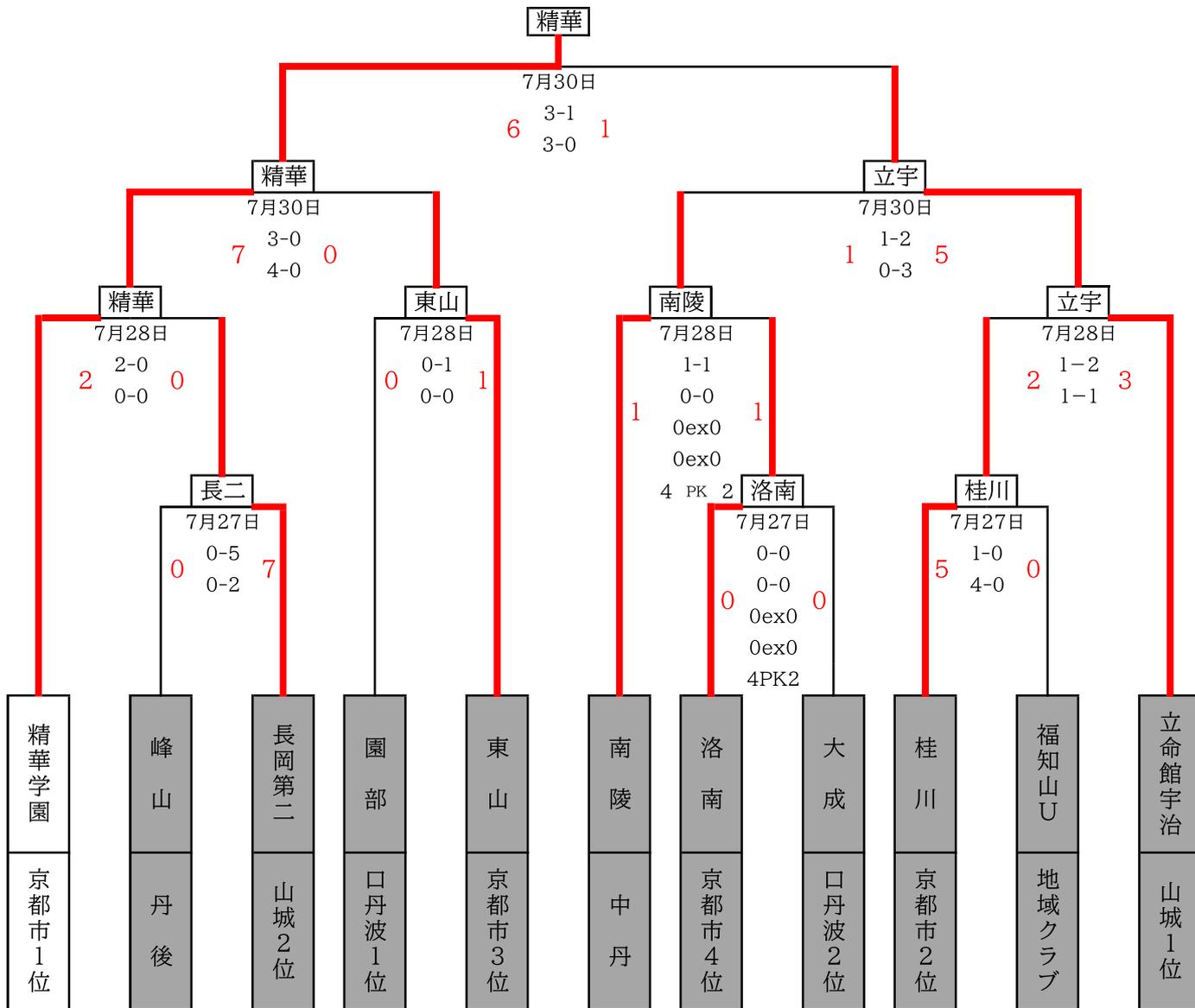
全国大会は8月18日から22日に宮崎県で行われました。精華学園中学校は18日に、昨年度敗れた東海代表岐阜県の帝京大学可児中学校と対戦。1-3で敗れ、1回戦敗退となりました。昨年よりも僅差の試合でしたが、悔しい結果となりました。

来年度も、京都勢の全国大会出場、そして躍進を期待して、今年度の報告とさせていただきます。

令和7年度 京都府中学校総合体育大会 結果報告用紙

7月30日

専門部名(種目)	サッカー	7月30日(水)大会 3日目	会場	亀岡運動公園競技場 サンガスタジアム
報告責任者	井口裕規		<input type="checkbox"/> 途中報告 <input checked="" type="checkbox"/> 最終報告	



※上記以外の結果(ベスト8以上を必ず記入して下さい。準々決勝と明記し回戦で標記しないで下さい。)

優勝：京都精華学園中学校

準優勝：立命館宇治中学校

第3位：東山中学校、福知山市立南陵中学校

ベスト8：長岡京市立長岡第二中学校、南丹市立園部中学校、京都市立洛南中学校、京都市立桂川中学校